

4月19日(金)「かけがえのない命を守るために」～避難訓練～



一昨日発生した豊後水道の地震の影響で、県内でも最大震度3を記録した所があるようです。九州に住む私たちにとっても、地震による災害は、決して対岸の火事ではありません。今日は地震発生後に、二次災害として火災が発生することを想定した避難訓練を行いました。

日本は世界第2位の地震発生国であり、一年間で約2000回の地震が起こっています。また、火災については、約15分に1度の割合で発生している計算になります。そう考えると、災害はいつ、どこで起こっても不思議ではありません。何も無い平穏な時こそ、いろんな災害を想定しながら、「心の構え」をしっかり整えておくことが大事だと考えます。

今日は火災発生場所を知らせる大事な場面や安全な場所への避難の際に、おしゃべりをする子がいました。命を守るためには、普段から話をしっかり聴き、冷静に行動する力を育てておくことが肝要です。「これでは大切な命が守れない」—そのことを厳しく伝えました。常に身の回りの危機にアンテナを張り巡らすシマウマのように、危機に強い子を目指していきます。